

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2023

2023.6.17sat - 25sun

主催/あさひかわデザインウィーク実行委員会

ADW SPECIAL TALK

デザイン創造都市旭川シンポジウム

ユネスコデザイン都市・旭川の「あさひかわデザインウィーク」は、北国の豊かな自然を背景に、デザインを通して未来を考えそれを発信する場です。シンポジウムでは、持続可能な未来に向けて「森のそばでつくる・あそぶ・まなぶ」をテーマに、前半はニューヨーク近代美術館 [MoMA] シニアキュレーターのパオラ・アントネッリ氏にお話しいただき、後半では幅広い分野の専門家によるディスカッションを行います。

日時/2023年6月21日(水) 14:00~17:00

定員/700名

会費/2,000円(予定)

会場/旭川市公会堂

主催/あさひかわデザインウィーク実行委員会



Photo: Marton Perlaki

パオラ・アントネッリ Paola Antonelli

ニューヨーク近代美術館の建築およびデザインのシニア・キュレーター兼研究開発部門のディレクター。デザイン、建築、芸術、科学、テクノロジーなどを組み合わせ、見過ごされがちな日常的なできごとに対するデザインの影響について研究を続ける。また、デザインの良い影響が世界に広く認められることを目指し、その理解促進のため奔走している。最近手がけた展覧会には、「第22回ミラノ・トリエンナーレBroken Nature」、「MoMA's Material Ecology—建築家ネリ・オックスマンの画期的な作品」、「Never Alone—ビデオゲームとインタラクティブ・デザイン」がある。より良い未来を描くデザインの力に関する調査研究への情熱は冷めやらず、デザイン評論家のアリス・ローストーンと共同で設立したDesign Emergencyを、インスタグラム、書籍、さらにはポッドキャストにて展開中。

第1部 基調講演 [14:00~15:00]

講師/パオラ・アントネッリ (MoMAシニアキュレーター)

第2部 パネルディスカッション [15:30~17:00]

パネリスト/森 俊子 (ハーバード大学大学院教授)
岩佐 十良 (株式会社自遊人代表取締役)
馬奈木 俊介 (九州大学大学院教授)

モデレーター/川上 典季子 (デザインジャーナリスト)



森 俊子 Toshiko Mori

ニューヨークのToshiko Mori Architect PLLC建築事務所代表。クーバーユニオン建築科卒業。1995年にハーバード大学院デザインスクール教授就任。TENURE (終身教授職) 取得、2002年より2008年まで同建築学部の学部長。2017年アメリカ建築協会最優秀賞、2019年度アメリカ建築教育協会から最優秀建築教育者に選ばれるトーマズメダル、ARCHITECTURE RECORD 誌女性建築家のデザインリーダー賞、第1回フランスFIBRAワードグランプリなど受賞多数。フランスDASSAULT SYSTEME社外取締役、フィンランド文化振興国際委員。



岩佐 十良 Toru Iwasa

1967年、東京生まれ。大学在学中に会社を創業し、のちに編集者に転身。2000年、雑誌「自遊人」を創刊。2014年、新潟大沢山温泉にオープンした「里山十帖」では、総合ディレクションを担当し「グッドデザイン賞BEST100」を受賞。2018年に宿泊施設、「商店街HOTEL 講 大津百町」(滋賀県大津市)、「箱根本箱」(神奈川県箱根町)、2020年「松本十帖」(長野県松本市)を開業。2016年~18年、2021年より再び、グッドデザイン賞審査委員に着任。多摩美術大学 客員教授。



馬奈木 俊介 Shunsuke Managi

九州大学主幹教授、都市研究センター長、総長補佐、農林水産政策研究所客員研究員、経済産業研究所ファカルティフェローを兼任。第16回日本学術振興会賞受賞。第25期日本学術会議会員。国連「新国富報告書」代表、国連「持続可能な開発に関するグローバル・レポート (SDGs報告) 2023」評議員、国連「持続可能性のための新しい資本」円卓会議委員、IPCC代表執筆者、IPBES統括代表執筆者、世界環境資源経済学会共同議長などを歴任。



川上 典季子 Noriko Kawakami

21_21 DESIGN SIGHTアソシエイトディレクター株式会社アシスにて「AXIS」編集部所属後、1994年よりデザインジャーナリストとして活動。2007年より21_21 DESIGN SIGHTアソシエイトディレクターとして展覧会企画にも関わり、同館以外でも「London Design Biennale 2016」日本公式展示キュレトリアル・アドバイザー、パリ装飾美術館「ジャポニスムの150年展」(2018年)ゲストキュレーター等。武蔵野美術大学客員教授、多摩美術大学理事。

Meet up Furniture Asahikawa 2023

「Meet up Furniture Asahikawa」は、世界に誇る木製家具産地・旭川の「ものづくりの現場」を舞台に、家具やインテリアをキーワードに集う多くの方々と木製家具の未来を共創する新時代の産地展です。

会 期 / 2023年6月21日(水)~25日(日)
会 場 / 旭川デザインセンター、旭川市、東川町、東神楽町、当麻町の各メーカー、工房、ショップ ほか
主 催 / 旭川家具工業協同組合
WEB / meetup.furniture

Meet up Furniture Asahikawa / 2023

まちなかキャンパス

旭川駅を起点に北へ約1km続く歩行者天国「平和通買物公園」を活用して、市内の高校生・高専生・大学生などが子どもたちとふれあいながらデザインを伝えるイベント「まちなかキャンパス」を開催します。昨年は市内9校、高専1校、4大学、NPO法人など12団体が出展。2022年度グッドデザイン・ニューホープ賞に入選しました。

会 期 / 2023年6月17日(土)・18日(日) 10:00~16:00
会 場 / 旭川平和通買物公園
共 催 / まちなかキャンパス実行委員会、あさひかわ創造都市推進協議会、旭川青年会議所、旭川信用金庫、旭川ユネスコ協会



あさひかわデザイン会議 (仮) ※関係者限りで開催予定。

持続可能な社会を目指し、環境への配慮や人工知能、SNSの進展への対応が課題となっている現代社会において、「デザインにできること」「デザインが進むべき道」を考えます。各分野の専門家や有識者が一堂に会し、自由に意見交換をする会議です。

日 時 / 2023年6月20日(火) 15:00~18:00
会 場 / 旭川市大雪クリスタルホール
大会議室・レセプション室
主 催 / あさひかわデザインウィーク実行委員会
登壇者 / 北海道外15名・旭川15名
チャーマン / 桐山 登士樹(富山県総合デザインセンター所長)



桐山 登士樹 Toshiaki Kiriyama

- 第一部 [15:00~15:50] 現状報告
- 第二部 [16:00~17:00] 各ユニット現状報告、グループ討論
- 第三部 [17:00~18:00] 各ユニットから発表

森とデザインを語る(仮)

林業やデザインの関係者が一堂に会し、森とデザインについて考えます。

日 時 / 2023年6月22日(木) 10:00~12:00
会 場 / 旭川市大雪クリスタルホール

デザイン都市会議(仮)

ユネスコデザイン都市から担当者を招いて討論会を開催します。

日 時 / 2023年6月22日(木) 13:30~16:00
会 場 / 旭川市大雪クリスタルホール

旭川市内と近郊で、市民参加型イベントや業界・企業主催のイベントが多数開催されます。



食のデザイン展(仮称)



森歩きツアー



ワークショップ



建築作品展

ADWものづくりツアー(仮)

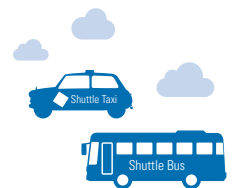
期 間 / 2023年6月22日(木)~24日(土) 9:00~17:00

旭川の家具や食、林業、農業、機械・金属など、さまざまな製造の現場や文化、芸術にふれるツアーです。工場見学やものづくり体験を通して楽しく旭川を知ることができます。

ADW無料シャトルバス&ADWタクシー

期 間 / 2023年6月21日(水)~23日(金)

イベントが開催される主要な施設を結ぶ無料シャトルバスを運行します。また、乗車運賃が割引になる「ADWタクシー」を用意します。



あさひかわデザインウィーク実行委員会事務局 (一般社団法人北海道デザインラボ内 担当/江口)

TEL 0166-74-3355 FAX 0166-23-3005 E-mail info@adwhokkaido.com WEB ADWhokkaido.com